

事業名：労働振興補助金（連合）

商工労働課 主査（商工労働）

政策	02 明日につながる産業の振興								
施策	04 就業環境の整備								
基本事業	99 施策の総合推進								
開始年度	—	終了年度	—	実施計画 事業認定	非対象	会計区分	一般会計	補助金	事業補助

事務事業の目的と成果	
対象（誰、何に対して事業を行うのか）	
連合北海道江別地区連合	
手段（事務事業の内容、やり方）	
江別市労働振興補助金交付要領に基づき、単位組合の数が10組合以上で構成し、労働者の地位向上を図る団体（連合）に対し、補助を行う。	
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）	
市内労働者の労働条件が向上する。	

指標・事業費の推移						
	区分	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標1	連合北海道江別地区連合組合数	団体	23	23	23	23
対象指標2						
活動指標1	補助金額	千円	737	737	737	737
活動指標2						
成果指標1	事業参加者数	人	826	746	702	746
成果指標2						
	事業費(A)	千円	737	737	737	737
	正職員人件費(B)	千円	401	401	391	391
	総事業費(A+B)	千円	1,138	1,138	1,128	1,128

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
25年度	労働者の地位向上や体育・文化活動、講習等に係る事業費の一部を補助する。	補助金 737千円

事業を取り巻く環境変化
事業開始背景
就労環境の改善の必要性
事業を取り巻く環境変化
景気低迷の長期化による雇用環境の悪化 パート・未組織労働者などからの労働条件や生活に関する相談の増加

平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）	
(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？	
<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 妥当性が低い	理由 根拠 景気低迷が続く中、就労環境の改善は一企業・一組合による活動では対応できない課題が発生している。また、パート・未組織労働者からの相談も増えており、行政が支援していく必要がある。
(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？	
<input checked="" type="radio"/> 貢献度大きい <input type="radio"/> 貢献度ふつう <input type="radio"/> 貢献度小さい <input type="radio"/> 基礎的事務事業	理由 根拠 雇用・労働相談や福利厚生事業の実施など上位の基本事業に貢献するものである。
(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？	
<input type="radio"/> 上がっている <input checked="" type="radio"/> どちらかといえば上がっている <input type="radio"/> 上がらない	理由 根拠 組合への加入者数は減少傾向にあるが、事業への参加者数は一定数を維持している。
(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？	
<input type="radio"/> 成果向上余地 大 <input checked="" type="radio"/> 成果向上余地 中 <input type="radio"/> 成果向上余地 小・なし	理由 根拠 相談業務などの周知やパート労働者へのアンケート調査などの取り組みを行っており、パート・未組織労働者の参加による事業参加者数の増加の可能性はある。
(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算+所要時間）を削減する方法はありますか？	
<input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> なし	理由 根拠 平成20年度に補助対象経費の見直しを図っている。